

耐震や耐力度調査詳説

県公立学校施設整備期成会

県公立学校施設整備期成会(会長・竹ノ下光枝)は20日、鹿児島市市町村自治会館で



施設整備の事務処理等を解説した説明会
＝鹿児島市の市町村自治会館で

16年度公立学校施設整備費国庫負担(補助)事業及び施設台帳等の説明会を開き、行政関係者約100人が参加した。

冒頭、尾辻秀高県教育委員会学校施設課長(代理)が「国の補助金は年々減額され、17年度は16年度より厳しい状況が予想されます。また児童の安全確保のために、国は耐震診断を積極的に進めているが、県の耐震診断率は全国と比べて低いので、真剣に検討していかなければならない。施設整備の事務処理については、土木関係の事務局と連絡を密に図り、特に業

このあと、各担当者が16年度公立学校施設整備費予算案の概要、16年度公立学校施設整備費国庫負担(補助)事業についてそれぞれ説明。午後からは学校体育施設補助及び学校給食施設補助、耐震診断、耐力度調査などについて説明があり、参加者は資料にチェックを入れたりメモを取るなど、真剣に聴講した。

また当日は県林務水産部の井上祥人かごしま材振興企画監による学校施設の木材利用について講演もあり、「木材の耐久性は使い方に問題があり、また健康面でも見直されてきている」と話した。

末重建設安全大会

創業以来の無災害誓う

末重建設(株)(末重忠義社長、始良郡溝辺町)は20日、同町のグリーン文化ホールみそめ館で16年度安全大会を開き、参加した社員及び協力会社約

70人は、一人ひとりが基本に立ち返って安全意識の高揚を図り、創業以来の無災害をさらに継続することを誓い合った。

物故者への黙とうで始まった大会では、まず安全協力会リーダーの出水忠雄永田重機土木(株)副社長が「どのような厳しい情勢であろうとも、無事故こそ最大の礼儀。全てに学ぶ姿勢を持ち、自己啓発に努め、今後も安全第一にご協力いただきたい」と開会の挨拶を行った。

続いての協力会社事例発表では、福田栄中建設(株)社長が、詳細なデータに基づき事故が発生しやすい時間帯や時期、その対応策等について、自社の



末重建設(株)安全協力会
基本に立ち帰り安全意識徹底を――と話す末重社長＝溝辺町のみそめ館で

度でも繰り返すことで作業員一人ひとりの安全意識の徹底に努めなければならぬ」と結んだ。また上之園幸俊安全推

進委員も「何事にもルールがあり、例えばタバコのポイ捨て等は些細なことだが、決められたことを守らない姿勢が大きな事故につながるもの」と注意を促した後「私達は、健全で働きやすい職場づくりに全力で取り組みます」と、力強く大会宣言を行なった。

最後に、末重社長が「安全管理への日頃の積極的な取り組みに感謝するとともに、先行き不安な今こそ基本に立ち帰り、まずまずの安全意識高揚に努めていただきたい」と講評し、協力会サブリーダーの増田剛(株)土佐屋営業3課主任代理の閉会の言葉で大会は無事終了した。

最後に、末重社長が「安全管理への日頃の積極的な取り組みに感謝するとともに、先行き不安な今こそ基本に立ち帰り、まずまずの安全意識高揚に努めていただきたい」と講評し、協力会サブリーダーの増田剛(株)土佐屋営業3課主任代理の閉会の言葉で大会は無事終了した。

川内川流域ネット発足

7団体が連携深める

川内川流域で活動する7地域団体が19日、薩摩郡鶴田町水辺の楽校「あ

びーる館」で交流会を開き、川内川流域連携ネットワークを発足させた。

初代会長に中村周二氏(菱刈ガッパ王国大統領)、副会長には箱川政己氏(川内がらっば共和国大統領)が就任した。

中村会長が「川内川を軸に何かをしよう」と活動が続いてきた。ネットワークでまとまったことが何よりもうれしい」と話した。

井上章三鶴田町長、松石忠俊川内川河川事務所長、山本隆利鶴田ダム管理所長が祝辞を寄せ「魅力的な川内川にするために一緒に頑張りましょう」とエールを送った。

参加した7団体は次の通り。
えびの市商工会青年部(蔵川謙一郎代表、会員22人)▽ジョイントリバー交流会(出水場洋代表、会員52人)▽菱刈ガッパ王国(中村周二代表、会員75人)▽龍船祭実行委員会(橋之口富雄代表、会員15人)▽川内がらっば共和国(箱川政己代表、会員88人)▽オアシスクラブ(中俣知大代表、会員22人)▽川内川生ものクラブ(上野豊代表、会員18人)



自分たちでつくった修景緑地を管理清掃する会
＝宮之城町の現地で

除草やごみ拾い

北薩造園業協会

北薩造園業協会(田中高徳会長)は毎年この季節になると、会員がボランティアでつくった修景緑地帯(旧道敷内)の除草や剪定などの管理やごみ拾い等を行う。

県内各地を車で走ると県道のほとんどの旧道敷が閉鎖されているのに気づくはず。一部の不心得者がごみを投

自分たちでつくった修景緑地を管理清掃する会。会員は次の通り。
(阿久根緑化センター)石走道園(阿久根緑化建設)川内緑造園(阿久根造園)川内林業(阿久根庭苑)中越緑産(阿久根緑化)阿久根庭苑(阿久根庭苑)

清掃審議会委員を募集

鹿児島市、30日まで受付

鹿児島市は、ごみ減量化・資源化などの清掃事業に関する事項を審議する「清掃審議会」の委員を募集する。同会は公募委員のほか、学識経験者、関係団体の代表など15人で構成、任期は2年間となっている。

応募資格は、20歳以上の市内居住者で、今回の公募委員は3人。申し込みは30日まで、同市リサイクル推進課で受け付ける。

谷山中心市街地活性化へ 30日まで協議委員募集

鹿児島市

鹿児島市は、谷山地区の中心市街地活性化を図るため、各種事業の連絡調整や基本計画の推進・見直し等を協議する委員を公募する。資格は、20歳以上の市内居住者で、募集人員は4人(男女各2人)。募集締切は30日まで。なお、任期は6月30日から18年6月29日までの2年間となっている。

応募方法等、詳しい問い合わせは、同市企業振興課(☎099・216・1322)まで。

26日から3日間

県と韓国全羅北道、環境分野技術研修

ISO取得指導
建設業許可申請
ISO9000 審査員補 鎌田 敬
(登録番号 A11793)
行政書士 鎌田事務所
〒890-0054 鹿児島市荒田1-9-4 鎌田ビル2F
TEL 099-254-4908 FAX 099-254-4950
E-mail kamata@mtd.biglobe.ne.jp